

2024年7月21日

特定非営利活動法人 日本視覚障がい情報普及支援協会(JAVIS)



アジェンダ

- 1. JAVISの活動・・・・・広報周知の重要性 国からの通知事業 保険証とマイナンバー 戸籍のふりがな付与
- 2. 自治体導入の課題事例・・・・情報提供者向け
- 3. Uni-VoiceBlindの紹介・・・・ユーザー向け
- 4. 今後の展開紹介

1. JAVISの活動

誰でもが、簡単、スピーディに、 正確な読上げを実現! JAVIS APPLI の導入実績

自治体 ▶ 479 団体(累計 122,000ライセンス)

国·公益法人 ▶ 336 法人(団体)

民間法人▶426法人

JAVIS の活動

●障がい者による情報提供·情報 交換·要望提言などの運営

FaceBook、YouTube、メーリングリスト、 HPなど、SNSを利用したコミッティ運営



JAVIS Appli 音声コードの 作成環境の整備

視覚障がい者による

JAVIS サロンの運営

困りごとの情報発信

一課題解決に向けて一

視覚障がい者へ のスマホ講習 自治体導入研修会 の開催

研究・開発

- •情報支援開発
- ・歩行支援開発
- 実証実験評価

- スマートフォンの講習会
- 自治体導入研修会



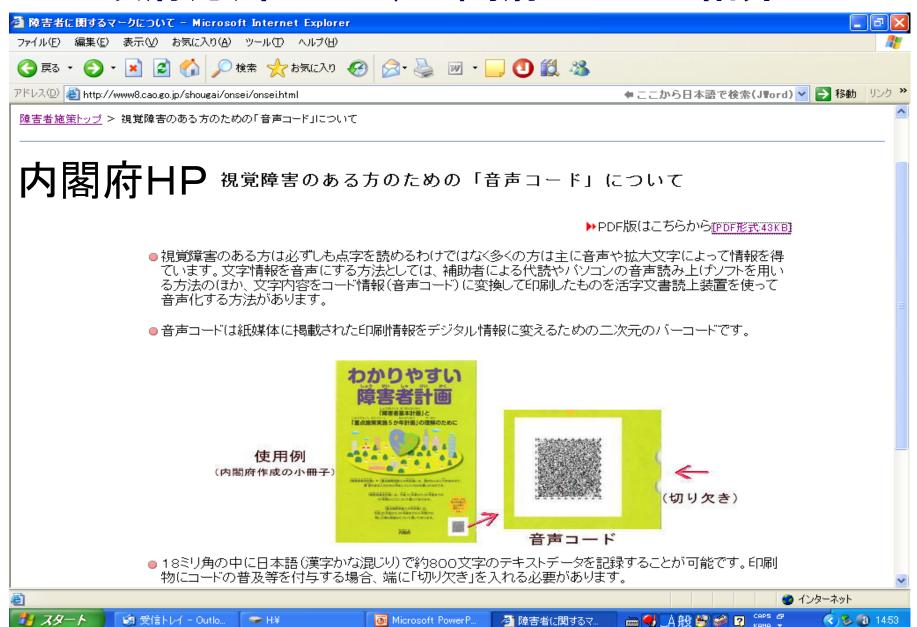
- 情報アクセスに関する調査研究、アプリ仕様作成
- 歩行支援に関する調査研究、アプリ仕様作成





- 公的機関への無償貸与
- 生活インフラへの音声コード導入支援

政府方針として、内閣府のHPで紹介





視覚障害の障害年金受給者宛ての年金額改定通知書等の改善(概要) -行政苦情救済推進会議の意見を踏まえたあっせん-

総務省行政評価局は、次の行政相談を受け、行政苦情救済推進会議に諮り、平成29年3月24日、 日本年金機構に改善方策をあっせんしました。

(行政相談の要旨)

視覚障害で障害年金を受給している。毎年 6 月に日本年金機構から年金額改定通知書が郵送されてくるが、通知書の文字が読めず困っている。通知書に点字表記をするなど、改善してほしい。

(注) 本相談は、島根行政評価事務所が受け付けた相談である。

(制度の概要及び調査結果)

- 年金額改定通知書は、物価の変動等に応じて年金額が改定された場合に日本年金機構が年金 受給者にその改定された年金額を通知するもので、平成28年度の送付件数は、約3,600万件であ る。
- 平成26年の年金制度基礎調査によれば、視覚障害の認定を受けている障害年金受給者(以下「視覚障害の障害年金受給者」という。)の数は、約9万3,000人である。
- 年金受給者に送付される年金給付に関する通知書としては、年金額改定通知書のほかに、年金決定通知書・支給額変更通知書等、四つの通知書がある。
- 日本年金機構は、「ねんきん定期便」に各名宛人の払込期間等の個別情報の音声コード(文字内容をコード情報に変換したもので、活字文書読上げ装置を使って音声化することができる。)を印刷して送付しており、平成27年度の送付件数は、約6,419万件である。

(行政苦情救済推進会議の意見)

視覚障害の障害年金受給者の不便を解消する観点から、次のような意見が示された。

- ① 視覚障害者の全てが点字を読むことができるわけではないとされていることからすると、 視覚障害者への配慮としては、点字表記をするのではなく、音声コードを印刷するのが望ま しい。
- ② 視覚障害の障害年金受給者をシステム上で抽出するようにして、年金額改定通知書のみならず、他の通知書についても、個別情報を音声コード化して印刷するのが望ましい。

(あっせん要旨)

日本年金機構は、視覚障害の障害年金受給者に対する年金額改定通知書等について、次の措置を講ずる必要がある。

今後、視覚障害の障害年金受給者をシステム上で抽出することができる仕組みを構築する等して、視覚障害の障害年金受給者宛ての年金額改定通知書等に年金額等の個別情報に係る音声コードを印刷して送付することなどを検討すること。

音声コードによる医療情報伝達を推進するよう 厚労省医政局5課課長から連名で通達がありました。



医政総発 0 6 1 5 第 1 号 医政指発 0 6 1 5 第 1 号 医政歯発 0 6 1 5 第 1 号 医政国発 0 6 1 5 第 1 号 保医発 0 6 1 5 第 2 号 平成 2 4 年 6 月 1 5 日

社団法人 日本医師会会長 殿





厚生労働省医败局指導課



厚生労働省医政局歯科保健部



厚生労働省医政局国立病院計



厚生労働省保険局医療課



視覚障害者のための音声コードによる医療情報の提供に係る協力依頼について

医療機関を利用する身体障害者の方々への医療情報の提供につきましては、患者に適切 に説明を行う観点から御配慮をいただいているところです。

これまでにも、活字をコード化した情報を読み取り、音声で読み上げる機能を利用した 視覚障害者への情報提供(以下「音声コードによる情報提供」という。)が行われていると ころですが、音声コードによる情報提供のための機能を有する携帯電話が一部の携帯電話 会社から販売されており、また、その他の携帯電話会社においても販売が具体的に予定さ れたことを受け、社会福祉法人日本盲人連合会及び特定非営利活動法人日本視覚障がい情 報普及支援協会から別紙のとおり要望がありました。医療分野においても、音声コードに よる情報提供についてより一層配慮していただくよう、その趣旨を御理解の上、費会会員 に対して周知していただくようお願いいたします。

なお、音声コードによる情報提供の方法等に関しては、特定非営利活動法人日本視覚障 がい情報普及支援協会から説明が可能とのことですので、お問い合わせ下さい。

(参考)

特定非営利活動法人日本視覚障がい情報普及支援協会

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 1 - 6 - 16 ユニオンビル 703 号

電話:03-3208-5023

岸田内閣総理大臣の国会答弁

障がい者への合理的配慮、障害者情報アクセシビリティコミュニケーション

施策推進法に関して、音声コードの普及・推進することを岸田内閣総理大臣が答弁しました。

全ての国民が障害の有無によらず相互に人格と個性を尊重しあいながら共生する社会を実現するためには、この日常生活や社会生活における社会的障壁、これを取り除くことが重要である、このように認識いたします。

そのために情報の取得の場面においても視覚障害を含め、様々な障害特性に応じた合理的配慮の提供、環境の整備、これらが進められる事が重要あると考えます。

そして委員の方からもご指摘がありましたが、この視覚障害者の情報取得等については、

例えば、一部の自治体において新型コロナワクチン接種券発送の際に 音声コード付きの説明書を同封する、選挙の際の投票所入場券に音声コードを 付与する等の取り組みがおこなわれていると承知しております。

ご指摘も踏まえ関係省庁や地方公共団体と連携のもと、音声コードの普及をは じめ、このアクセシビリティ向上にむけた施策、これを推進していく観点から、こ うした先進的な事例、積極的な横展開するように努力していきたいと考えます。



引用:2023年3月24日 参議院予算員会(第十四回)



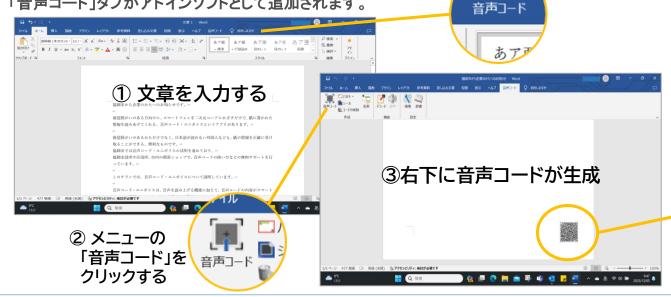
2. 自治体導入に向けて

音声コード作成ソフト「JAVIS APPLI」は、国・自治体には無償で貸与します。

全職員がコストをかけずに「音声コード」を付けたユニバーサルデザインの文書を作れます。

1.全庁サーバーにJAVIS APPLIをセット。 各職員がダウンロードしてPCにインストール。

2.Microsoft Wordを起動するとメニューに 「音声コード」タブがアドインソフトとして追加されます。





④ 「音声コード」を画像データとして 印刷物のデザインに貼り付ける



印刷物の調達仕様書

- 印刷 (音声コード Uni-Voice の印字)
- (1) 000の印刷

(省略)

(2) 音声コード Uni-Voice の印字

受注者は、上記(1)の〇〇〇の印刷に当たり、以下のとおり音声コード Uni-Voice を印字すること。

- ア 表紙を含め、全てのページに1つずつ音声コード Uni-Voice を印字すること。
- ※ バリアブル印刷 (差し込み印刷など、データベースから情報を抽出し、1 枚ずつ 内容の異なる印刷) の場合は、以下の文言を追記すること。

発注者が提供する可変データに基づき、個別帳票ごとに、日付、住所、氏名、フリガナ、金額及び個別番号とともに、記載情報が読み取れる音声コード Uni-Voice を印刷すること。

- イ 音声コード Uni-Voice は、コードの中心が印刷物の右端、下端<u>(両面印刷の場合の裏面は左端、下端)</u>からそれぞれ 25mmとなるよう配置するとともに、コードの周囲に最低4mmの余白を設けること。
- ウ 印刷した音声コード Uni-Voice の右端には、視覚障害者が触覚によりコードの位置を確認できるよう、穴あけ加工で1か所、半円(直径6mm)の切り欠きを入れること。
- ※ 両面印刷の場合は、上記ウの文言に変えて、以下の文言を記載すること。

印刷した音声コード Uni-Voice の右端(裏面は左端)には、視覚障害者が触覚によりコードの位置を確認できるよう、穴あけ加工で上下2か所、半円(直径6mm)の切り欠きを入れること。

エ 受注者は、音声コード Uni-Voice の印刷品質及び技術仕様について、下記団体と 綿密な確認を取ること。

特定非営利活動法人 日本視覚障がい情報普及支援協会(JAVIS)

電話:03-5579-2796 FAX:03-5579-2797

オ 受注者は、発注者の指示により、音声コード Uni-Voice に関する必要な編集及び音声コード Uni-Voice を記載するために必要な内容の編集、校正を行うこと。



区から発送する 600 万通を超える封筒に 音声コードを印字

~読めないハンディキャップを無くすために~

と き 4月1日(金)開始

区は4月から、視覚や識字に障害のある方が区から届く書類を判別できるようにするため、 区が送付する600万通を超える封筒に音声コードを印字する。送付物に関する情報が入った音 声コードをスマートフォン等で読み取ることで、送付物の内容を音声やテキストデータで確 認できる。

また、希望者には、住民税や国民健康保険、予防接種の案内などの重要な文書の封筒に点字シールを添付するほか、文書発送時にメールでお知らせするサービスを開始し、視覚障害のある方に対する情報保障を推進する。

なお、区は2月より、点字対応を希望する届け出窓口を一本化し、点字対応希望者の情報 を庁内で共有することで、当事者の負担軽減を図っている。



▲切り欠き



切り欠き加工の標準価格

プリントパック

印刷のことなら印刷通販切り欠き加工(音声コード用)

https://www.printpac.co.jp/contents/kakou/anahalf.html

ウエーブ ネット印刷 切り欠き加工オプション

https://www.waveinc.co.jp/products/option/kirikaki.html



自治体水道局 水道・電気・ガスの料金お知らせ票



上記金額を、口序振替にて領収させて頂きました。

小林水道局 新宿営業所 電話、1111-1111

Kobayashi Waterworks Bureau Shinjuku Office telephone, 1111-1111

面もお読みください。



盲ろう者が利用する点字ディスプレイに完全対応

「Uni-Voice Blind」アプリのコンテンツは「耳で聴くハザードマップ」を含め、盲ろう者が利用する点字ディスプレイに完全対応。平時のニュースや地域のお知らせ、防災事前学習はもちろん、

これまでは難しかった有事の際の災害関連情報も伝えられる画期的なツールになります。



〈東京大学先端科学技術研究センター・大河内直之特任研究員の講評〉

これまで盲ろう者が災害リスク情報を取得するには、自治体からの防災メールの受信のみ しか手段はありませんでした。それは、紙媒体のハザードマップで情報取得ができない視 覚障害者よりもさらに深刻な問題です。

この「耳で聴くハザードマップ」は、点字ディスプレイでの操作と災害リスク情報の取得 を可能とし、コミュニケーションツールとして点字ディスプレイを使用する多くの盲ろう 者にとって、いままでにないとても有益なツールであると言えます。

(点字ディスプレイとは)

- ・点字ディスプレイ・・・スクリーンリーダーで読み上げられるテキストを点字で表示する仕組み
- ・点字ディスプレイによる操作と情報取得を綿密に考慮したラベル文言を組み込むことで、 盲ろう者にも命を守る情報を提供が可能となる。
- ・一般的なWebサイトやアプリは点字ディスプレイに未対応。視覚障がい者と同様に盲ろう者も使不可能。



3. Uni-Voice Blindの紹介 情報プラットフォームを提供

Uni-Voiceアプリひとつで情報提供の多様性を実現

音声コード技術

32万DL/5,000DL/月

既存HPと同期。音声読上げ形式の HPを自動作成する技術。

印刷物の 音声化

「JAVIS APPLI」の導入

印刷物への音声コード作成アプリ (自治体無償貸与)

■印刷物の音声化

- ・郵送物(封筒・通知文書)、パンフレット
- ·多言語印刷物、解説サイン 観光案内 19言語対応

■個別帳票の音声化

- ・納税納付書、選挙入場券、 ワクチン接種のお知らせ、 水道料金のお知らせ、国保医療費のお知らせ
- ■盲ろう者向け 点字ディスプレイ対応
- ・Uni-Voice Blindアプリ から点字出力
- ・ハザードマップも点字出力



「Uni-Voice Blind」アプリ



使い方 プライバシーボ 利用規約

連動

同期

Webサイトの 音声化

耳で聴くWebポータルサイトの作成

- ・既存Webサイトと同期、自動作成
- ・既存印刷物の電子ブック化
 - PDFの代替メディア

プッシュ配信

「プッシュ配信Webシステム」の導入

- ・Uni-Voiceアプリの利用者へタイムリーな情報発信 ・Uni-Voiceポータルサイトの更新と連動・同期 自動プッシュ配信
 - Web配信システムツールは スクリーンリーダー対応
 - ・場所、デバイスに影響なく配信業務が可能
 - ・委託業務として視覚障がい者の就労支援

- ■耳で聴くWebポータルサイト Uni-Voice・Uni-VoiceBlindアプリに実装
- ■自治体新着情報のポータルサイト
 - ・既存Webサイトの新着情報、重要なお知らせ と同期、読み上げる形式のWebサイト
- ■耳で聴く電子ブック
- ・福祉のしおり、防災ガイド、ハザードマップ、 広報誌、便利帳、観光ガイド等
- ■耳で聴くハザードマップ Uni-Voice Blindアプリに実装



■Webサイトの制作に対する課題



視覚障がい者

自分の得たい情報を探すのに時間がかかる。

欲しい情報だけ知りたいのであっさりしたサイトが良い。

PDFファイルを読むのは難しい。

ホームページの読み上げ機能は、スクリーンリーダーの読み上げ とダブってしまうので利用できない。

国及び 地方公共団体

合理的配慮を行う上で具体的な対策が分からない。

障害者差別解消法による視覚障がい者に対する合理的配慮が求められる。

Webサイトのアクセシビリティ対応は重要であり急務である。 障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法の対応が必要である。

手間とコストは、できるかぎり抑えたい。



Uni-Voice が解決します!





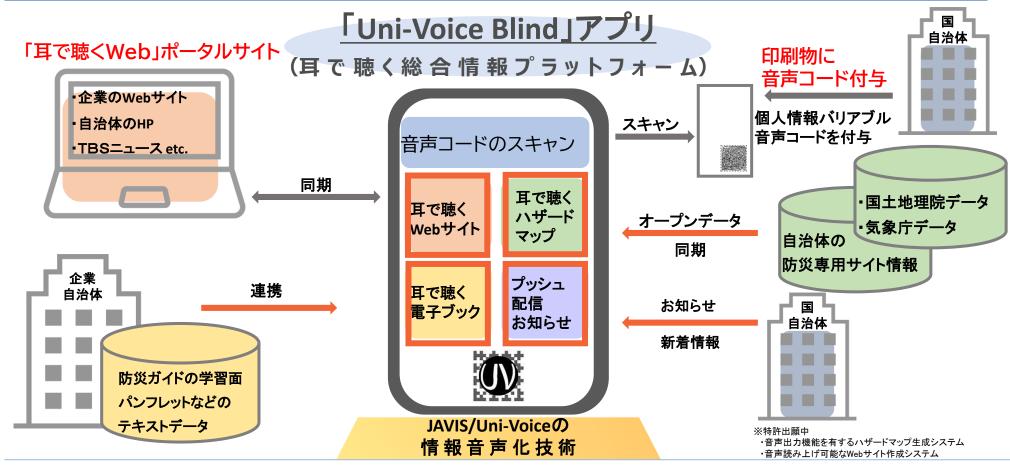




視覚障がい者「耳で聴く」総合情報プラットフォーム

「Uni-Voice Blind」アプリは、視覚障がい者のための「耳で聴く」総合情報プラットフォームです。

「耳で聴くハザードマップ」の利用により、視覚障がい者が行政サービスや民間のコンテンツ全てをアプリひと つで「無料」で見られる環境を手にすることができるという重要な相乗効果も生まれます。





「耳で聴くWebポータルサイト」一覧

既存ホームページと同期して、 読上げ形式のWebサイトを自動作成する技術

耳で聴くWeb ポータルサイト おすすめコンテンツ

- ①能登半島地震
 - ・自治体災害専用サイト
 - ・TBSニュース抜粋
- ②避難情報一覧
- **3TBS News DIG**
- ④地域のお知らせ
 - ·全国自治体新着情報
- ⑤地域のお知らせ
 - ・障害関連ニュース抜粋
- ⑥文化放送 新着記事
- ⑦インターネットミュージアム 全国美術館・博物館展覧会情報



ポータルサイトのコンテンツ

■最新ニュース

[TBS NEWS DIG Powered by JNN]

『今日どう?共同通信ニュース』

■地域のニュース

『地域のお知らせポータルー全国版』

『福岡市 耳で聴くWebサイト版』

■視覚障害に関する各種情報

『JAVISからのお知らせ』

『地域のお知らせポータル | 視覚障害関連ニュースのまとめ』

『デジタル庁 ウェブアクセシビリティ導入ガイドブック』

『電通 みんなのイベント・ガイドライン』

■テレビ・ラジオの番組表

『TBSラジオ番組表』

『ニッポン放送ラジオ番組表』

『文化放送の新着記事とラジオ番組表』

■くらしのサポート情報

『オリックス生命保険 | 耳で聴くウェブサイト』

『ロート製薬 | 商品情報サイト』

「耳で聴くWebポータルサイト」は、Uni-VoiceアプリとUni-Voice Blindアプリ(視覚に障がいのある方々のための アプリ)に実装されています。利用者は、ポータルサイトに掲載のコンテンツからお好みのコンテンツを、スマートフォンを通して耳で聴くことができます。

自治体注目のコンテンツ



地域のお知らせポータル (全国版)

全国の自治体が配信する最新のお知らせやニュースを、 音声読み上げ形式でご覧いただけます。 自治体の既存 ホームページと同期し自動更新しています。



■くらしのサポート情報

『オリックス生命保険 | 耳で聴くウェブサイト』

『ロート製薬|商品情報サイト』

■展覧会・公演・コンサート等の情報

『公文協/劇場へ行こう』

『アイエム [インターネットミュージアム] 』

『美ら島おきなわ文化祭2022』

■観光・旅行・宿泊に関する情報

『東京観光バリアフリ情報ガイド』

※地図情報で誘導

■災害や防災に関する情報

『東京都防災ガイド』

『世田谷区 震災時の区民行動マニュアル』

※避難場所の音声化とGPSを利用した音声誘導支援

■スポーツに関する情報

『いちご一会とちぎ国体・大会広報誌』

耳で聴くハザードマップ

- 視覚障がい者に不可欠なスクリーンリーダー完全準拠
- 洪水・津波・高潮・土砂災害のリスク情報を音声で提供
- 現在地から近距離の指定緊急避難場所を表示、ルート案内、誘導する機能を実装
- 盲ろう者利用の点字ディスプレイに点字情報を提供

警報や注意報

現在地の警報、

注意報、

気象情報など

天気に関する事を読み上げます!



※GPSで現在地を特定 住所の入力は不要



現在地の さらに周辺の リスク情報も読み上げます リスク情報を読み上げます ザ マ を表示

15:23 🗲 ...1 5G (7E) 5 ? | ■ スポット一覧 東京都板橋区志村3丁目25番7から5キ ロメートル以内の避難場所 全部で 121 か所あります 志村第四中学校 九 避難場所 (i) 避難対象の災害種別「洪水」「地震 1時方向、234メートル、徒歩3分 志村小学校 15:23 🕇 al 46 72 **元** 避難場所 5 ナビゲーション ? 避難対象の災害種別 ◆ 0時方向、376; GPS誤差14M 志村坂下小学校 九 避難場所 避難対象の災害種別 ◆ 4時方向、446> 232メートル、徒歩2分 現在地の地図を表示

その地点までの方向 と距離が確 認できます

特長:視覚障がい者にとって重要な「周辺のリスク情報」の読み上げ機能



ムで表示

指定緊急避難場所を表示

の場所

最寄

指定緊急

場所を

覧で表示

4. 今後の展開① OTC医薬品 添付文書の音声化

日本OTC医薬品協会、日本化粧品協会など、添付文書の音声化支援をお願いしたい。

●事前に、各企業既存製品ホームページと同期した 読上げ形式の「耳で聴くWebサイト」の作成・登録

ロート製薬は、全製品の音声化対応済み

QUni-VoiceBlind アプリカメラで製品撮影

❸Uni-VoiceBlindアプリ内、 「耳で聴くWebポータルサイト」に表示



AI画像認識

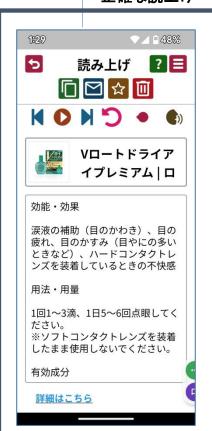
耳聴くWebサイトと 同期する技術





Uni-Voiceサーバー •耳聴くWebホータル 辞書ファイル

正確な読上げ



今後の展開② Uni-Voiceプッシュ配信システム

スクリーンリーダー対応のWeb配信システム

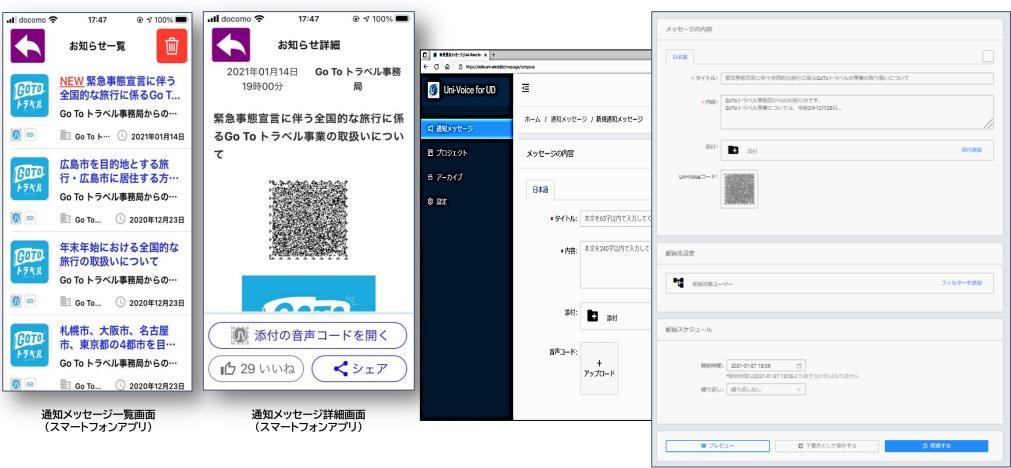
視覚障がい者が受託業務として利用可能。

Webシステムなので、どこでも作業が出来ます。

就労支援環境の提供

- ・視覚障がい者の就労支援として ICT環境を提供。自治体向け提案。
- ・当事者団体の収益事業を応援。 自治体からプッシュ配信業務を受託する事業。

Web通知メッセージ編集画面





視覚障がい者向け

Web行政情報配信システム 世田谷モデル

視覚障がい者 情報·就労課題

- 1. タイムリーな情報提供・入手ができない。
- 2. 就労機会、職種が少ない。

自治体 全庁的な 音声コード の普及

- ■自治体の行政情報を収集・編集、Web配信システムで通知するサービスの予算化。
- ■各部署からの情報収集の為、広報課が契約窓口とすることを提案。
- ■配信内容の規定、配信回数、など運用事項の検討。
 - ・各種手続きの案内及び変更案内、イベント案内、音声コード印刷物案内。
 - ・防災、防犯のお知らせ。災害警報通知。など。





- ・利用料無償
- ・操作研修
- ・システム保守 保守有償



地域の視覚障がい者支援団体 Web行政情報配信システム運用受託

- ·Web画面から情報発信
- ・ID、パスワードを提供

視覚障がい者自身が情報発信 2名/就労支援

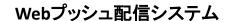




視覚障がい者

- •行政情報通知
- ・スマホ研修
- Uni-VoiceBlind アプリの普及

リアルタイムに プッシュ配信





システム導入メリット

自治体各部署の情報発信が可能

どんな情報があるか分からない。 情報提供保障の実施 システム導入は必要ない

Web専用サイトなので、 ID・パスワード利用で即時に サービス開始。 個人情報を 取得しない

スマホアプリ利用なので、メールアドレス・電話番号など取得しない。

視覚障がい者の 就労支援創出

就労機会が少ない。 PC技能を活用した職種の就労環境の提供。 プリントディスアビリティ の解消

音声コードの活用と通知システムで情報入手手段の拡充

スマホ講習で情報 格差解消

地域視覚障がい者団体でスマホ講習の実施







企画・監修

特定非営利活動法人 日本視覚障がい情報普及支援協会(JAVIS)

URL https://www.javis.jp
TEL 03-5579-2796 E-mail info@javis.jp

お問い合わせ先

Uni-Voice事業企画株式会社

URL https://www.uni-voice.co.jp
TEL 03-6450-3180 E-mail info@uni-voice.co.jp

